

2024 ジャパンパラ水泳競技大会 開催要項
13 参加資格・制限【別表】

日本パラ水泳連盟（以下「パラ水連」）登録者

- 1 2023年度パラ水連に選手登録をし、2024年度の選手登録を2024年5月2日（木）（大会開催）までに行う者
※期日までに地域連盟の登録が完了しない場合は、担当者までその旨を連絡すること
- 2 次の競技会のいずれかにおいて、別紙「実施種目及び標準記録一覧表」（以下「標準記録」）に示す標準記録に達している者
※こちらからでも確認することができる。<https://info.paraswim.jp/db/>
■2023年度
2023 ジャパンパラ水泳競技大会
第40回日本パラ水泳選手権大会
2024 日本パラ水泳春季チャレンジレース
第33回東北身体障がい者水泳選手権大会
第37回関東身体障がい者水泳選手権大会
第30回中部障がい者水泳選手権大会
第34回近畿身体障がい者水泳選手権大会
第29回中国四国身体障害者水泳選手権大会
第34回九州障がい者水泳選手権大会
2023 秋季東北パラ水泳選手権大会
横浜国際プール第2回インクルーシブ水泳競技大会
第1回かわさきインクルーシブスイミング
2023年度に開催された通信記録会
2023年度に開催されたWPS公認大会
- 3 聴覚障がい者を除き、WPSの規則に基づくクラス分けが済まされ、「C」、「R西暦」、「R」、「J」、「JR西暦」、「JR」のステイタスであること。「L」、「LR」、「L西暦」のステイタスの選手は、クラス分けを受けなければ競技には参加できない。クラス分けを受ける選手は別途パラ水連のHPを確認すること。枠があり、本人が希望すれば肢体不自由でJR2024以前の選手は経過順に受検する。希望する場合はエントリー時にクラス分け希望にチェックを入れておくこと。受検の可否についてはエントリー締め切り後、パラ水連より連絡をする。
- 4 別紙標準記録を達成した種目のみ、5種目までエントリー可能とする。ただし、パラ水連強化指定選手、育成選手は、1種目で標準記録を達成していれば、7種目までエントリー可能とする。なお、傷病又は不測の事態等の正当な理由がなく棄権することは認められない。
- 5 パラ水連から推薦を受け、主催者が認めた者

以上